



2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年2月7日

上場会社名 日本化学産業株式会社 上場取引所 東
コード番号 4094 URL <https://www.nihonkagakusangyo.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 柳澤英二
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部総務部長 (氏名) 百瀬 譲 (TEL) 03-5246-3540
四半期報告書提出予定日 2024年2月14日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第3四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	16,620	△10.8	1,550	△34.5	1,877	△31.6	1,273	△31.2
2023年3月期第3四半期	18,628	7.5	2,369	△24.4	2,744	△19.1	1,850	△24.9

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 2,195百万円(69.7%) 2023年3月期第3四半期 1,294百万円(△58.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	64.75	—
2023年3月期第3四半期	93.78	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	51,767	44,709	86.4
2023年3月期	50,060	43,362	86.6

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 44,709百万円 2023年3月期 43,362百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	16.00	—	16.00	32.00
2024年3月期	—	16.00	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	16.00	32.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 投資者が通期業績を見通す際に有用と思われる情報

2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	25,240	4.9	2,690	△7.2	2,950	△9.7	2,040	△8.7	103.39

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) — 、除外 一社(社名) —

期中における重要な子会社の異動に関する注記

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用に関する注記

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

会計方針の変更に関する注記

- (4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期3Q	20,280,000株	2023年3月期	20,680,000株
② 期末自己株式数	2024年3月期3Q	736,926株	2023年3月期	949,396株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期3Q	19,669,681株	2023年3月期3Q	19,730,604株

注) 期末自己株式数には、「株式会社日本カストディ銀行(役員向け株式交付信託)」が保有する当社株式(2024年3月期第3四半期68,885株、2023年3月期82,345株)が含まれております。また、「株式会社日本カストディ銀行(役員向け株式交付信託)」が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信【添付資料】3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	9
(収益認識関係)	10
(重要な後発事象)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（2023年4月1日～2023年12月31日）における日本経済の動向は、新型コロナウイルス感染症の5類への移行により、社会経済活動は正常化し始めました。一方で、全世界的なインフレや円安、地政学リスク等が継続するなか、部材価格、人件費、エネルギー価格等のコスト上昇が企業利益を圧迫しております。更に、中国経済の伸び悩みもあり、依然として先行きが不透明な状況で推移いたしました。このような状況のもと、当社グループは既存製品の販売・生産数量の確保・拡大に加え、新製品・新規用途開発品の早期の実績化及び新規ユーザーの開拓に取り組んでまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の当社グループ全体の売上高は前年同四半期比2,008百万円 10.8%減の16,620百万円、営業利益は前年同四半期比818百万円 34.5%減の1,550百万円、経常利益は前年同四半期比866百万円 31.6%減の1,877百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同四半期比576百万円 31.2%減の1,273百万円となりました。

なお、当社グループは中期経営計画を2023年10月よりスタートしました。中期経営計画は、2030年のありたい姿を視野に入れ、持続的な成長をめざし、取り組んでまいります。

当第3四半期連結累計期間におけるセグメント別の業績は、次のとおりとなります。

① 薬品事業

主力の薬品事業においては、営業・生産・研究開発部門を一体化する組織改革を行い、部門全体で中期経営計画の実現に向けた取り組みを強化するとともに、マーケティング部を新設し、市場分析に基づいた計画策定を図りました。

その取り組みを通じて二次電池用正極材の受託加工は、安定的に生産・出荷を行いました。一方で、既存製品は自動車関連でも一定の需要回復がみられましたが、電子部品は一部の企業では在庫が減少しているものの、サプライチェーン全体として在庫調整の影響が予想以上に長引き、製品の販売数量は減少いたしました。加えて、当社の扱う主要な非鉄金属相場の下落影響を受け、販売単価が下がったことも売上高の減少に影響いたしました。利益面では、物価の上昇、需要の減少に対応すべく、製造原価の改善、高収益な製品の構成の拡大を進めましたが、需要の減少を補いきれず営業利益は減少いたしました。

その結果、売上高は前年同四半期比2,063百万円 13.2%減の13,599百万円となり、営業利益は前年同四半期比716百万円 31.6%減の1,547百万円となりました。

② 建材事業

新設住宅着工戸数の減少や鋼材価格の高止まりといった厳しい事業環境が続いております。このような環境下、売上高に関しては、販売数量減による減少があったものの、鋼材価格上昇等に相応する売価改訂が功を奏し増加いたしました。一方、利益面では、販売数量減や固定費等のコスト上昇もあり営業利益は減少いたしました。

その結果、売上高は前年同四半期比55百万円 1.9%増の3,021百万円となり、営業利益は前年同四半期比115百万円 15.5%減の628百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結累計期間における流動資産は、現金及び預金、売上債権が増加したことにより、前連結会計年度末比810百万円増の31,942百万円となりました。一方、固定資産は、有形固定資産が機械及び装置等の減価償却が進み、前連結会計年度末比158百万円減の7,276百万円となり、投資その他の資産が保有株式の株価の上昇等で前連結会計年度末比1,047百万円増の12,424百万円となったことにより、前連結会計年度末比896百万円増の19,824百万円となりました。この結果、総資産は前連結会計年度末比1,706百万円増の51,767百万円となりました。一方、流動負債は、賞与引当金等が減少したものの、短期借入金が増加したことにより、前連結会計年度末比16百万円増の4,948百万円となり、固定負債がその他有価証券評価差額金増加に伴う繰延税金負債の増加により前連結会計年度末比343百万円増の2,109百万円となったことから、負債合計は前連結会計年度末比360百万円増の7,057百万円となりました。また、純資産は前連結会計年度末比1,346百万円増の44,709百万円となり、その結果、自己資本比率は前連結会計年度末の86.6%から86.4%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年11月7日に公表いたしました2024年3月期の連結業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	18,808,006	19,053,900
受取手形及び売掛金	6,537,099	6,894,000
電子記録債権	578,807	680,852
商品及び製品	2,133,378	1,818,069
仕掛品	1,113,921	1,383,639
原材料及び貯蔵品	1,873,777	1,993,743
その他	88,429	119,204
貸倒引当金	△1,280	△1,260
流動資産合計	31,132,140	31,942,150
固定資産		
有形固定資産		
機械装置及び運搬具（純額）	2,299,920	2,157,681
その他（純額）	5,134,912	5,118,405
有形固定資産合計	7,434,833	7,276,087
無形固定資産		
	116,970	124,555
投資その他の資産		
投資有価証券	8,230,305	9,246,888
繰延税金資産	12,887	15,905
その他	3,135,152	3,162,989
貸倒引当金	△1,570	△1,570
投資その他の資産合計	11,376,775	12,424,213
固定資産合計	18,928,578	19,824,856
資産合計	50,060,718	51,767,006
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,532,124	2,600,221
電子記録債務	401,841	302,163
短期借入金	373,800	655,200
未払法人税等	145,743	157,745
賞与引当金	400,000	215,000
役員賞与引当金	35,000	26,250
その他	1,042,740	991,481
流動負債合計	4,931,249	4,948,061
固定負債		
繰延税金負債	1,244,066	1,583,649
退職給付に係る負債	339,384	346,781
役員株式給付引当金	99,804	96,122
資産除去債務	35,526	35,717
その他	47,775	47,507
固定負債合計	1,766,557	2,109,778
負債合計	6,697,807	7,057,840

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,034,000	1,034,000
資本剰余金	1,059,147	742,352
利益剰余金	38,609,959	39,251,227
自己株式	△790,463	△690,864
株主資本合計	39,912,643	40,336,714
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,888,543	3,599,541
為替換算調整勘定	521,508	737,537
退職給付に係る調整累計額	40,214	35,372
その他の包括利益累計額合計	3,450,267	4,372,451
純資産合計	43,362,911	44,709,165
負債純資産合計	50,060,718	51,767,006

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年12月31日)
売上高	18,628,953	16,620,709
売上原価	14,020,128	12,799,634
売上総利益	4,608,825	3,821,075
販売費及び一般管理費	2,239,489	2,270,314
営業利益	2,369,336	1,550,760
営業外収益		
受取利息	9,886	10,715
受取配当金	221,780	195,882
不動産賃貸料	53,141	58,336
受取保険金	5,816	-
為替差益	73,008	23,607
その他	48,877	71,862
営業外収益合計	412,510	360,405
営業外費用		
支払利息	5,855	5,015
賃貸収入原価	25,121	24,684
その他	6,483	4,003
営業外費用合計	37,460	33,703
経常利益	2,744,386	1,877,463
特別利益		
固定資産売却益	1,499	1,396
投資有価証券売却益	-	340
特別利益合計	1,499	1,737
特別損失		
固定資産除却損	55,070	35,395
資産撤去引当金繰入額	55,500	-
特別損失合計	110,570	35,395
税金等調整前四半期純利益	2,635,316	1,843,805
法人税等	784,938	570,129
四半期純利益	1,850,377	1,273,675
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,850,377	1,273,675

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	1,850,377	1,273,675
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△820,894	710,997
為替換算調整勘定	276,855	216,028
退職給付に係る調整額	△12,210	△4,841
その他の包括利益合計	△556,249	922,184
四半期包括利益	1,294,128	2,195,859
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,294,128	2,195,859
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2023年6月14日開催の取締役会決議に基づく自己株式200,900株の取得により、当第3四半期連結累計期間において、自己株式が235,818千円増加しております。

また、同取締役会決議に基づく、2023年7月31日付での自己株式400,000株の消却により、当第3四半期連結累計期間において、資本剰余金及び自己株式がそれぞれ316,795千円減少しております。

この結果、当第3四半期連結会計期間末において資本剰余金が742,352千円、自己株式が690,864千円となっております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、第3四半期連結会計期間を含む当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	薬品事業	建材事業	計		
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	15,663,163	2,965,790	18,628,953	—	18,628,953
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	15,663,163	2,965,790	18,628,953	—	18,628,953
セグメント利益	2,263,821	743,590	3,007,411	△638,075	2,369,336

(注) 1. セグメント利益の調整額△638,075千円は、報告セグメントに帰属しない提出会社管理本部等に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	薬品事業	建材事業	計		
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	13,599,192	3,021,517	16,620,709	—	16,620,709
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	13,599,192	3,021,517	16,620,709	—	16,620,709
セグメント利益	1,547,693	628,216	2,175,910	△625,149	1,550,760

(注) 1. セグメント利益の調整額△625,149千円は、報告セグメントに帰属しない提出会社管理本部等に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

前第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント		
	薬品事業	建材事業	計
主たる地域市場			
国内	12,554,197	2,965,790	15,519,987
海外	3,108,965	—	3,108,965
計	15,663,163	2,965,790	18,628,953

当第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント		
	薬品事業	建材事業	計
主たる地域市場			
国内	11,051,497	3,021,517	14,073,014
海外	2,547,694	—	2,547,694
計	13,599,192	3,021,517	16,620,709

(重要な後発事象)

(自己株式の取得状況)

当社は、2023年6月14日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式の取得に係る事項を決議いたしました。2024年1月1日以降の自己株式の取得状況の内容は次のとおりであります。

1 取得状況

- | | |
|---------------|-------------------------|
| (1) 取得した株式の種類 | 当社普通株式 |
| (2) 取得した株式の総数 | 31,300株 |
| (3) 取得価額の総額 | 44,171,700円 |
| (4) 取得期間 | 2024年1月1日から2024年1月31日まで |
| (5) 取得の方法 | 東京証券取引所における市場買付 |

なお、2024年2月1日から本資料提出日までの取得分は含まれておりません。